編修趣意書

(教育基本法との対照表)

15 三省堂	英語 703	NEW CF	ROWN English	Series 1
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号		教科書名	
31-114	中学校	外国語	英語	第1学年
受理番号	学校	教科	種目	学年

1. 編修の基本方針

①理念・目標

本書の編修にあたっては、英語教育を通して、確かな学力、国際社会に対応できる資質・能力と、豊かな人間性を、それぞれの学校段階に応じて育成することを教育理念とし、それを実現するための目標として、4つの力を育成することを目指しました。

1 ことばを使う力を育てる

ことばを使って理解し、表現し、伝え合いながら、実際のコミュニケーションで活用できる確かな英語力を育成します。

3 考える力を育てる

さまざまな活動を通して、目的や場面、状況に応じてコミュニケーションを図る力と、 論理的・批判的に考える力を育成します。

2 他(人や文化)とかかわる力を育てる

さまざまな人や文化などに触れながら, 社 会の多様性を理解しかかわっていく力と, 豊 かな心を育成します。

4 学びに向かう力を育てる

多様な学び方を経験しながら、学ぶことを 楽しむ心と、主体的・協働的に学ぶ力を育成 します。

② 編修方針

教育基本法に掲げる目標を達成するために、5つの基本方針に基づいて編修しました。

- 小学校での学びを生かして、中学校での学びにスムーズに接続する 小学校英語の教科化に伴う小学校での体験をふまえ、円滑に中学校での学びへとつなぐレッスン構成
- 基礎的・基本的な知識・技能を習得し,思考力・判断力・表現力を育成する 言語材料を身につける GET と、それらを活用して言語活動に取り組む USE を配置したレッスン構成
- 5 領域のバランスに配慮し、対話的な学びや深い学びを引き出す言語活動を充実させる 小学校英語の教科化と、中学校英語で取り扱う言語材料の増加に対応し、高度化された言語活動
- 生徒の知的欲求にこたえる題材,人間教育に資する題材を選定する 生徒の知的好奇心や興味・関心,発達段階に合った題材やテーマ,多様な文化などに触れる題材
- 生徒の主体的な学びを支援し、学びに向かう力を育てる資料の充実をはかる 自律的な学習をサポートする資料や QR コード、CAN-DO リストなどを配置



Project 2

Project 3

2年へ

理想のロボットを発表しよう

理想のロボットができることな どを考え,発表する。

英語のタウンガイドを作ろう

自分たちの町の魅力を発信する タウンガイドを作る。

大切なものを紹介しよう

絵や写真を見せながら,自分が 大切にしているものを発表する。

小学校 から

Lesson Lesson Lesson 3 2 (中学校での学びへの接続)

Lesson Lesson Lesson 4 5 6

Lesson Lesson 7 8

小中の学びをスムーズに接続するレッスン構成

[Lesson $1\sim3$]

例Lesson 1

Part 1 1







Part 1 3



聞いてみよう・話してみよう

聞いてみようでは, 小学校で体験した 場面や似た状況での対話や発表を聞いて、 これまでの学びをふり返ります。

話してみようでは、聞いてみようでふ り返ったことをふまえて、ペアやグルー プで対話したり発表したりします。

こと, 話すこと, 書くことの活動

を通して身につけます。

POINT · Drill

POINTでは、Part 1 ●で聞いたり話し たりした英文を取り出し, 文字で確認しな がら, 文法事項や文構造を整理します。

Drillでは、POINTの文を活用して、音 声を聞いたり、音声に続けてくり返したり、 絵と語句を参考に英文を言ったりして練習 します。

Read · Write

Readでは、Part 1 ②で整理したPOINT の文と新しい語句を含む, まとまりのある 初見の英文を読みます。

Writeでは、POINTの文を短い文脈の 中で活用し、まとまりのある英文を書きま す。

習得から活用へとつながるレッスン構成と言語活動

[Lesson $4\sim8$]

例Lesson 4

GET







My Favorite Places

USE Read

既習の文法事項を活用して, 目的や場 面,状況に応じて,まとまりのある英文 の概要や要点を捉える力を養います。

- E



USE 504% \$ 74301-28645

USE Speak / Write

既習の文法事項を活用して, 目的や場 面, 状況に応じて, まとまりのある内容 を話したり書いたりする力を養います。

充実した言語活動

Take Action! Listen

現実の使用場面に近い英文を聞き、目 的や場面、状況に応じて、必要な情報や 概要、要点を捉える力を養います。

Take Action! Talk

言語の使用場面や働きを整理し、目 的や場面、状況に応じて、即興で伝え 合う力を養います。

Sounds (Listen,Talk ページ下)

つづりと音の関係、韻律や音変化な ど, 英語の音声について, 発見型アプ ローチで学びます。

Reading for Fun

世界中で読まれている文学作品を、登 場人物の気持ちなどを考え、楽しみなが ら読みます。

Reading for Information

現実の使用場面に近い英文を読み、目 的や場面、状況に応じて、自分が必要な 情報を読み取る力を養います。

Project

領域統合型の活動を3回設定。それま でに培った知識と技能を活用して、表現 したり伝え合ったりする力を養います。

GET Plus

提示された場面での会話中の表現と 言語の働きを学び、実際に言語を使う 場面で活用する力を養います。

文法のまとめ

学んだ文法事項をまとめてふり返っ たり、関連する文法事項を横断的に整 理したりします。

[付録] What Can I Do?

1年間の学習を通して、どんなこと ができるようになったかを自己評価し、 学習をふり返ります。

題材

ことばを使う ことは思いを伝えること

Lesson 1



Lesson 3



かかわる ことは違いを認め合うこと

Lesson 2



English Camp



Discover Japan

考える ことは自分と向き合うこと

Lesson 7



Wheelchair Basketball

Lesson 8



Green Festival

学ぶ ことは自分の可能性を広げること

Lesson 4



My Family, My Hometown

Lesson 5

School Life in the U.S.A.

自律的な学習を支援する資料の充実

For Self-study

辞書の活用など、英語学習の参考にな る情報を提供します。

ロールプレイシート

Take Action! Talk に対応したロール プレイの指示書。指示にしたがってペア で即興のやり取りする活動をします。

いろいろな単語

言語活動で使える語句・表現を、カテ ゴリーごとに提示しています。

スクリプト

Take Action! Listen の音声のスクリ プト。文字を見ながら、音声をくり返 し聞いて復習します。

QR ⊐-ド

本文テキスト、語句・表現、話すこと [やり取り/発表] の活動のモデル英文 などの音声や動画を提供します。



Text Words

2. 対照表

関書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所(1年)						
構成・内容 (1) (2) (3) (3) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	①取り扱う題材は、生徒の知的欲求に合致するものを選択 しました。(第1号)	Lesson 5 School Life in the U.S.A. Lesson 7 Wheelchair Basketball						
	②物語では,生徒の感性に訴える作品を配置しました。 (第 1 号)	Reading for Fun Alice and Humpty Dumpty						
	③個人の能力や創造性を伸ばし、個性を発揮するなかで、それらを将来の生活や職業に結びつけることができるような題材を扱いました。(第2号)	Lesson 1 About Me Lesson 7 Wheelchair Basketball						
	④正義および自他の敬愛と協力など,社会への主体的な参画 を扱いました。(第3号)	Lesson 2 English Camp Lesson 4 My Family, My Hometown						
	⑤自然科学,環境を扱いました。(第4号)	Lesson 8 Green Festival						
	⑥日本の伝統文化,および他国の文化を扱いました。(第5号)	Lesson 3 Our New Friend Lesson 4 My Family, My Hometown Lesson 6 Discover Japan Further Reading Enjoy Sushi						
	①各課の言語活動においては、取り組む生徒の個性・創造性・ 自主性が発揮されるように配慮しました。(第2号)	USE Write (pp.104-105) 思い出を絵日記に書こう Project 3 (pp.142-143) 大切なものを紹介しよう						
	②言語活動においては, 職業および勤労, 環境問題, 社会貢献, 伝統と文化の尊重, 平和の問題などの題材を扱いました。 (第2号, 第4号, 第5号)	Project 1 (pp.66-67) 理想のロボットを発表しよう USE Speak (pp.120-121) 偉人を紹介しよう USE Write (pp.134-135) マニフェストを書こう						
	③ペアやグループなどの形態を重視し、生徒同士が協力して活動に取り組めるように配慮しました。(第3号)	USE Write (pp.90-91) 学校生活や行事を紹介するメールを書こう Project 2 (pp.110-111) 英語のタウンガイドを作ろう GET Plus p. 34, 46, 80, 94, 124, 138 Take Action! Talk p. 63, 79, 93, 107, 123, 137 付録 pp.33-34 ロールプレイシート						
付録	生徒の自律的な学びを支える付録を配置しました。(第2号)	For Self-study (英和辞書の使い方など) QR コード (本文テキスト,新出語句) 付録 (付録 pp.2-36,後①) 英語の歌,つづりと発音,基本文のまとめ,ローマ 字表 【ヘボン式】,英語の筆記体,いろいろな単語, 英語の手紙を書こう,単語の意味,会話表現,ロー ルプレイシート,スクリプト,What Can I Do?						
登場人物	登場人物の配置及び活動については、男女・出身地域の偏りがないように配慮しました。(第3号、第5号)	全課を通して登場するメインキャラクター, それぞ れの活動の登場人物						
構成	教科書の使い方,学ぶ目標,学ぶプロセス,学ぶポイントなどが,生徒にわかりやすく提示され,学ぶ意欲を喚起し,自ら学ぶ力が育成されるように配慮しました。(第2号)	レッスンとびら、レッスン構成 (GET→USE), 文法のまとめ、For Self-study (p.14, 68), What Can I Do? (後①)						

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

①すべての生徒が学習しやすい紙面づくり

◎ カラーユニバーサルデザインへの配慮

▶カラーユニバーサルデザインの見地より、識別しにくい配色を避け、形や記号・番号、説明文などの補助的な手がかりを設けました。色の濃淡や罫線などの工夫を凝らすことで、だれもが使いやすい教科書となるよう配慮しました。

◎ 特別支援教育への配慮

▶特別支援教育の見地より、補助的な手がかりを設けるなど、学習に困難な生徒への配慮と対応をしています。

◎学習上の配慮

- ▶基本的に見開き構成とし、学習する内容が一目でわかるようにしました。また、教材の配列を わかりやすくし、パターン化することで、学習に集中できるように配慮しました。
- ▶教科書に登場する人物は、性別による偏りがないように配慮しました。また、人種や身体的特徴などについても、多様性に意を用いました。
- ▶音声を用いて自律的に学習できるよう、音声を提供する QR コードを配置しました。
- ▶1 年前半の書くためのモデルとなる英文には、オリジナルの手書きフォントを使用しました。 また、それ以外の部分でも、ユニバーサルデザインフォントやオリジナルのブロック体フォントを使用し、視認性や可読性が高まるよう配慮しました。

②環境にやさしい教科書づくり

- ▶用紙については、環境の保護、資源の節約のため、原料や製法に配慮した、環境にやさしい 紙を使用しています。
- ▶インキについては、植物由来の油および、それらを主体とする廃食用油等をリサイクルした 再生油を含んだ、印刷インキ工業連合会認定の植物油インキを使用しています。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表,配当授業時数表)

15 三省堂	英語 703	ROWN English	Series 1	
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号		教科書名	
31-114	中学校	外国語	英語	第1学年
受理番号	学校	教科	種目	学年

1. 編修上特に意を用いた点や特色

1 小学校での学びを復習しながら、円滑に中学校での学びにつなげられるようにしました。

Messon 1

Output

Description

Descript

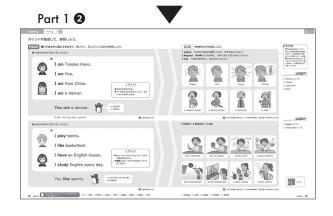
Part 1 1



聞いてみよう・話してみよう

「聞いてみよう」では、小学校で体験した場面や似た状況での対話や発表を聞いて、これまでの学びをふり返ります。

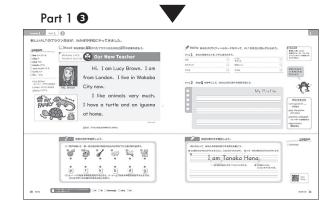
「話してみよう」では、「聞いてみよう」でふり返ったことをふまえて、ペアやグループで対話したり発表したりします。



POINT·Drill

POINTでは、Part 1 **①**で聞いたり話したりした英文を取り出し、文字で確認しながら、文法事項や文構造を整理します。

Drillでは、POINTの文を活用して、音声を聞いたり、音声に続けてくり返したり、絵と語句を参考に英文を言ったりして練習します。



Read · Write

Read では、**Part 1 ②**で整理した POINT の 文と新しい語句を含む、まとまりのある初見の 英文を読みます。

Writeでは、**Part 1 ②**で整理した POINT の 文を短い文脈の中で活用し、まとまりのある英文 を書きます。

学びのプロセスを「見える化」し、学習の流れがわかりやすいレッスン構成にしました。

0とびら

学習の見通しを 立てる



QGET

文法事項や,語句·表現など 基礎的・基本的な知識と それらを活用できる技能を 確実に習得する



OUSE Read

知識・技能を活用して 読む活動に取り組み 目的や場面、状況に応じて 概要や要点を捉える力を養う

QUSE Speak / Write



知識・技能を活用して 話す/書く活動に取り組み 目的や場面、状況に応じて 思考・判断し,表現する力を養う



6文法のまとめ

学習した 文, 文構造, 文法事項を ふり返る

基礎的・基本的な知識・技能を習得するページを適切に配置・配列しました。

【聞く・読む・話す[やり取り]・話す[発表]・書く】

GET

文法事項や文構造, 語句・表現などを, 聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと の活動を通して身につけます。

GET Plus

提示された場面での会話中の表現と言 語の働きを学び、実際に言語を使う場面 で活用する力を養います。

文法のまとめ

学んだ文法事項をまとめてふり返った り、関連する文法事項を横断的に整理し たりします。

5 領域のバランスに配慮し、思考力・判断力・表現力を養う言語活動を充実させました。

Take Action! Listen 聞く

現実の使用場面に近い音声を聞いて、目

的や場面、状況に応じて、自分が必要な情 報を聞き取ったり、音声の概要や要点を捉 えたりする力を養います。

USE Read 競砂

既習の文法事項を活用して, さまざまな ジャンル/テクストタイプの英文を読み、目 的や場面、状況に応じて、英文の概要や要 点を捉える力を養います。

Reading for Information 読む

現実の使用場面に近い英文を読んで, 目 的や場面、状況に応じて、自分が必要な情 報を読み取る力を養います。

Take Action! Taik 話す[やり取り]

言語の使用場面や働きを整理し、目的 や場面、状況に応じて、自分の考えや気 持ちなどを即興で伝え合う力を養います。

USE Speak 話す(発表)

既習の文法事項を活用して, 目的や場面, 状況に応じて、自分の考えや気持ちなどを 整理し、即興で話したり、まとまりのある 内容を話したりする力を養います。

USE Write 售公

既習の文法事項を活用して, 目的や場面, 状況に応じて, 正確に書いたり, 自分の考

えや気持ちなどを整理してまとまりのある内 容を書いたりする力を養います。

Project 領域統合(聞く・読む・話す・書く)

領域統合型の活動を通して、目的や場面、状況に応じて、即興で伝え合ったり、自分 の考えや気持ちなどを整理して話したり、書いたりする力を養います。

聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたことなどを述べ合ったり、話し たり、書いたりする力を養います。

2. 対照表(配置や配列,配当時数の詳細は,別記カリキュラム表参照)

	図書の構成・内容	学習指導要領 の内容
(1)	(1) ア (ア)(イ)(ウ)(エ)(オ)	
符号		(1) イ
	 ○Starter(1年): 小学校で学んだ語句・表現を使って、聞いたり、話したりします。 ○Lesson ▶ Drill: POINT の文法事項などを使って、ドリル練習をするための語句を提示しています。 ▶ Word Bank: POINT の文法事項などを使って、Talk / Speak / Write の短い文脈の中で話したり、書いたりする練習をするときに使える語句・表現を提示しています。 ○GET Plus ▶ Word Bank: Exercise の話す活動をするときに、使える語句・表現を提示しています。 ○ Take Action! Listen / Talk ▶ Expressions: 聞いたり話したりするときのポイントになる語句・表現を提示しています。 ○ 付録 いろいろな単語、会話表現: いろいろな活動の中で使える語句・表現をカテゴリーで分けて提示しています。 ○ 付録 単語の意味: 本課中に出てきた語句・表現を、辞書の要領でまとめて提示しています。 ※ 小学校で学んだ語句・表現は、英文内で適切に取り扱っています。 ※ 小学校で学んだ語句・表現は、英文内で適切に取り扱っています。 ※ 小学校で学んだ語は1年付録「いろいろな単語」に☆印をつけて示しています。また、特に大切 	(1) ウ (7)(1)(ウ)
	(1	(1) エ (7)(イ)(ウ)
	○Lesson USE Read: 既習の文法事項を活用して、現実の使用場面に近い英文を読み、目的や場面、状況に応じて、概要や要点を捉える活動です。 ○Take Action! Listen: 現実の使用場面に近い英文を聞き、目的や場面、状況に応じて、必要な情報を聞き取ったり、概要や要点を捉えたりする活動です。 ○Reading for Fun: 物語の登場人物の気持ちなどを考え、楽しみながら読む文学教材です。 ○Reading for Information: 現実の使用場面に近い英文を読み、必要な情報を読み取る活動です。	(2) ア
	▶USE Speak:目的や場面、状況に応じて、自分の考えや気持ちなどを整理して話す活動です。 ▶USE Write:目的や場面、状況に応じて、自分の考えや気持ちなどを整理して書く活動です。	(2) ウ
言語活動③ (領域統合型)	る活動と、聞いたり読んだりしたことについて、事実や自分の考えなどを整理して、	(2) イ

	図書の構成・内容	学習指導要領 の内容				
聞くこと	 ○Starter(1年): 小学校での学びを生かし、日常的な話題についての短い英文を聞く活動。 ○Lesson ▶聞いてみよう (1年Lesson1-3): 小学校での学びを生かし、日常的な話題についての短い英文を聞く活動。 ▶GET Listen: 日常的な話題についての短い英文を聞く活動。 ○Take Action! Listen: 日常的または社会的な話題について、現実に近い場面で話される英文を聞く活動。 テクストタイプ: 商品の説明、競技会場のアナウンス、映画の紹介、ボイスメッセージ、インタビュー、天気予報など ○付録スクリプト: Take Action! Listen の音声スクリプト。 	(3) ① ア イ (7)(イ)(ウ)(エ)				
読むこと	● Starter(2,3年): 既習の文法事項を活用して、日常的または社会的な話題について書かれた、現実の使用場面に近い英文を読む活動。 ● Lesson ■ Read (1年Lesson1-3): 小学校での学びを生かし、日常的な話題についての短い英文を読む活動。 ■ GET 本文:日常的または社会的な話題についての短い英文を読む活動。 ■ USE Read: 既習の文法事項を活用して、日常的または社会的な話題について書かれた、現実の使用場面に近い英文を読む活動。 ジャンル:説明文、意見文、物語文テクストタイプ: 新聞記事、メール、プログ記事、雑誌記事、パンフレットの記事など	(3) ① ア ウ (ア)(イ)(ウ)(エ)				
話すこと [やり取り]	7					
話すこと [発表]	 ○Starter(1年): 小学校での学びを生かし、簡単な語句・表現を使って話す活動。 ○Lesson ▶話してみよう (1年Lesson 1-3): 小学校での学びを生かし、簡単な語句・表現を使って話す活動。 ▶GET Speak: 日常的な話題について、簡単な語句や文を使って話す活動。 ▶USE Speak: 既習の文法事項を活用して、簡単な語句や文を使って、日常的または社会的な話題について、まとまりのある内容を話す活動。 テクストタイプ: サイコロトーク、スピーチ、プレゼンテーションなど ○Project: 聞いたり読んだりしたことに基づき、事実や自分の考えなどを話す活動。 	(3) ① ア オ (7)(1)(ウ)				
書くこと	 ○Lesson ▶Write (1年Lesson 1-3): 小学校での学びを生かし、簡単な語句・表現を使って書く活動。 ▶GET Write: 日常的な話題について、簡単な語句や文を使って書く活動。 ▶USE Write: 既習の文法事項を活用して、簡単な語句や文を使って、日常的または社会的な話題について、まとまりのある文章を書く活動。 テクストタイプ: 申込書、メール、絵日記、マニフェストなど ○Project: 日常的または社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことに基づき、事実や自分の考えなどを書く活動。 	(3) ① ア カ (ア)(イ)(ウ)(エ)				
題材・場面	 ○Lesson:はじめての英語の授業、課外活動 English Camp、インドからの転校生、ALT の家族と故郷のイギリス、アメリカの中学生の生活、日本各地への旅行のブログ、車いすバスケットボール、環境イベント Green Festival ○GET Plus Dialog:下校中の会話、動物園での会話、縁日のお店での会話、落とし物についての会話、昨日のできごとについての会話、依頼する会話 ○Take Action! Listen:お店の商品紹介、競技会場のアナウンス、ラジオニュース、留守番電話のメッセージ、インタビュー動画、天気予報 ○Take Action! Talk:登校中の会話、放課後の会話、お店での会話(買物)、道案内での会話、屋休みの会話、スポーツ観戦での会話 	(3) ② ア (7)(イ) イ (7)(イ)(ウ)(エ) (オ)				

レッスン・タイトル ●願材・場面/	■文,文構造,文法事項/	L	R	領域	S	W	主な活動の内容	L	主な言 R	語活動			▲言語の使用場面/	1
口この課のねらい	△音声/☆語彙			P	発	.,		-		P	発	<u>"</u>	◇言語の働き	E
Starter 1 英語の文字と音 □ アルフ: Starter 2 コミュニケーションを楽しもう (1) □ 簡単な	ァベットや簡単な語句を,聞いたり,話したり・ ☆語句や表現を用いて,聞いたり,話したりす						アルファベットや簡単な語を、聞いたり、話したりする 月、日、曜日、教科、習いごとについて、聞いたり、話したりする	0		0	0	0		$^{+}$
Starter 3 コミュニケーションを楽しもう(2) 口 簡単な Lesson 1 About Me	お話句や表現を用いて、聞いたり、話したりす Part 1	る					1日の生活や町の施設や建物について、開いたり、話したりする 聞いてみよう・話してみよう 名前や好きなことなどを伝え合う	0		0	0		▲学校, 生活, 自己紹介	7
● 新しい友だちや先生との中学校生活	■I am / I play (You are / You △音声 子音① (p t k b d g) / [英語の書き						Read 先生の自己紹介の記事を読んで、その概要を把握する Write 好きなことなどを自己紹介カードに書く	0	0	0	0	0	○発表する, あいづちを打つ, 質問する, 説明する	Sept.
□ ・be動詞(am, are), 一般動詞(1・2人称) ・好きなことや趣味などについて、聞いたり、読んだり、話したり、書いたりして、お互いのことを知る	Part 2 ■Are you? / Do you play? △音声 子音②(th) / [英語の書き方の復	팝]					聞いてみよう・話してみよう 好きなスポーツや食べ物などをたずね合う Read 先生への質問とその答えの記事を読んで、その概要を把握する Write 先生にたずねたいことを考えて、質問カードに書く	0	0	0	0	0		
	Part 3 ■I am not / I do not play (You as)	e not	/ Y	ou do	not li	ke	聞いてみよう・話してみよう 趣味や好きなことについて伝え合う Read 先生の趣味を紹介する記事を読んで、その概要を把握する Write テーマを選んで、趣味などを詳しく紹介する英文を書く	0	0	0	0	0		
Plus 1 どんな食べものが好きですか □ What food? の表現を使う	△音声 子音③(rlmn)/[英語の書き方■What food?☆WB 映画, テレビ番組, 音楽	の復習	1]	0		0	Willie /ーマを題のじ、極端などを許しい約月する光文を書い						▲地域, 生活/◇質問する, 意見を言う	見
文法のまとめ 1 be動詞(am, are), 一般動詞($1\cdot 2$ 人	称) など										_	_		#
Lesson 2 English Camp ■ 国際交流イベント, 地域の行事	Part 1 ■I can / I cannot △音声 カタカナと英語の違い/[英語の書	き方の	後習]				聞いてみよう・話してみよう 好きなことなどについて発表する Read 2人の人物紹介を読んで、その概要を把握する Write 友だちと自分について、できることなどを紹介する英文を書く	0	0	0	0	0	▲地域, 行事, 自己紹介 ◇発表する, 質問する, 説明す る, 依頼する, 承諾する	
□・助動詞can・できることなどについて、関いたり、読んだり、話したり、書いたりして、お互いの理解を深める	Part 2 ■Can you? △音声 モーラとシラブル/[英語の書き方	の復習	1				聞いてみよう・話してみよう 詳しくたずねたり、自分に関連させて話す Read 2人がやり取りしたメッセージを読んで、その概要を把握する Write 人物を選んで、その人ができるかどうかたずねる英文を書く	0	0	0	0	0		
Plus 2 チョウが何匹見えますか □ How many? の表現を使う	■How many? ☆WB 数, 動物	[0]		0		0				l			▲地域, 生活/◇質問する, 説明 する	明
文法のまとめ 2 助動詞can など Lesson 3 Our New Friend	Part 1						聞いてみよう・話してみよう 人やものなどを説明したり、描写したりする		1		1	Т	▲学校,活動	+
● インドからの転校生, 異文化	■This is / This is not △音声 母音①(a) / [英語の書き方の復習	7]					Read 友だちが書いた手紙を読んで、その概要を把握する Listen-Speak-Write ものや場所について、聞いたり、話したり、書いたりする	0	0	0	0	0	◇報告する,質問する,説明する,描写する,礼を言う	
□ ・be動詞(is), what/who, him/her ・町にあるものなどについて、聞いたり、読んだり、 話したり、書いたりして、新しい友達と仲良くなる	Part 2 ■Is this? / What is? △音声 母音②(e・i) / [英語の書き方の後	(習)					聞いてみよう・話してみよう 施設や建物などを紹介したり、描写したりする Read 2人がやり取りしたメッセージを読んで、その概要を把握する Listen・Talk・Write What's this? クイズを、聞いたり、話したり、書いたりする	0	0	0	0	0		
	Part 3 ■I like him [her]. / Who is? △音声 母音③(o·u) / [英語の書き方の作	ir 297					聞いてみよう・話してみよう 人物やキャラクターなどを紹介する Read 人物を紹介する新聞記事を読んで、その概要を把握する Listen・Speak・Write 人やキャラクターについて、聞いたり、話したり、書いたりする	0	0	0	0	0		
Listen 1 商品の説明	△Sounds c·g	0					Listen [説明]	0			T	t	▲社会,生活 「△幣田士ス」	†
□ 必要な情報を聞き取るTalk 1 ねえ、聞いて!□ 即興で伝え合う	△Sounds 二番目に強い強勢を持つ語	0					お店での商品説明を聞いて、自分が必要とする情報を聞き取る Talk [チャット] 自分や相手の持ち物について対話する	Ė		0	H		[◇説明する]▲学校,生活/◇会話を始める, あいづちを打つ	,
文法のまとめ 3 be動詞 is, 命令文 など Information 1 文具店のチラシ 🗆 必要な情報を	数 7. IIh Z													7
oject 1 理想のロボットを発表しよう							文具店のチラシを読んで、自分が必要とする情報を読み取る 理想のロボットができることなどを考え、原稿を書いて発表する	0	0	0	0	0	 	\dagger
□ 理想のロボットについて, 気持ちや考えを整理し、 Lesson 4 My Family, My Hometown	まとまりのある内容を話す ■GET 1	_		г	1		USE Read [説明文]	ř	_	Ě	Ť	Ť	▲学校, 生活	\dashv
● イギリス, 家族, ホームタウン	Miki plays ■GET 2	0	0	0	0	0	イギリスの都市について書かれた紹介記事を読んで、その概要を把握する		0				◇説明する, 質問する, 描写する, 意見を言う	
説明文: 概要をとらえる・申込書: 正確に書く/スピーチ: 即興で発表する	Does Miki play? / Miki does not play	0	0	0		0	USE Write [申込書] / USE Speak [スピーチ] イベントの申込書に正確に記入する/サイコロを使って即興で人物紹介をする				0	0		
Listen 2 競技会場のアナウンス □ 要点をとらえる	△Sounds 3人称単数現在(s, es)	0					Listen [アナウンス] 競技会場でのアナウンスを聞いて、話し手が伝えたいことを聞き取る	0					▲社会, 生活 [◇説明する]	
Talk 2 またあとでね □ 即興で伝え合う	△Sounds 強弱リズム	0					Talk [チャット] 放課後の予定について対話する			0			▲学校,生活/◇会話を終える, あいづちを打つ	,
Plus 3 どちらがほしいですか □ Which? の表現を使う	■Which? ☆WB 食べものや飲みものに関することば	[0]		0		0							▲地域, 生活/◇質問する, 意見 を言う	見
文法のまとめ 4 3人称単数現在形 など				_						_	_			⇉
Lesson 5 School Life in the U.S.A. ● アメリカの中学校と中学生の生活	■GET 1 Tom is studying	0	0		0	0	USE Read 【説明文】 アメリカの友だちから送られてきたメールを読んで、その概要を把握する		0				▲学校, 生活, 電子メール ◇描写する, 質問する, 説明す る, 依頼する	
□・現在進行形・説明文: 概要をとらえる・メール: まとまりのある文章を書く	■GET 2 Is Tom studying?	0	0	0		0	USE Write [メール] アメリカの友だちに、日本の学校生活や行事を紹介するメールを書く					0		
Listen 3 映画の紹介 □ 概要をとらえる	△Sounds マジックe	0					Listen [説明] 映画の紹介を開いて、話の全体的な内容を聞き取る	0					▲家庭, 生活 [◇説明する]	1
Talk 3 青いTシャツはいかがですか □ 即興で伝え合う	△Sounds イントネーション(文末)	0					Talk [買い物] 買い物に訪れたお店で店員と対話する			0			▲社会,生活,買物/◇提案する,好みを伝える	
Plus 4 これはだれの鍵ですか □ Whose? の表現を使う	■Whose? ☆WB 所有代名詞, 身近なもの	[0]		0		0							▲学校, 生活/◇質問する, 説明 する	明
文法のまとめ 5 現在進行形 など Lesson 6 Discover Japan	■GET 1						USE Read [物語文]				_		▲学校, 生活, 旅行	7
● 日本の伝統文化, 旅行	Amy enjoyed / Amy went	0	0		0	0	日本を旅行した感想などが書かれたプログ記事を読んで、その概要を把握する		0				○説明する, 質問する, 礼を言う, 意見を言う	4
□ ・ 般動詞の過去形・物語文: 概要をとらえる・絵日記: まとまりのある文章を書く	■GET 2 Did Amy enjoy? / Amy did not enjoy	0	0	0		0	USE Write [絵日記] 今年一番思い出に残ったできごとについて,具体的に絵日記を書く					0		
Listen 4 ボイスメッセージ □ 必要な情報を聞き取る Talk 4 ABCケーキはどこですか	△Sounds 動詞の過去形(ed, d)	0					Listen [メッセージ] ボイスメッセージを聞いて、自分が必要とする情報を聞き取る	0					▲家庭, 生活 [◇説明する]]
□ 事実や考えを整理して伝え合う	△Sounds イントネーション(選択・列挙)	0					Talk [道案内] 困っている海外からの旅行者に道案内する			0			▲社会,生活,道案内/◇道順を たずねる,道順を説明する	8
文法のまとめ 6 一般動詞の過去形 など Information 2 観光マップ □ 必要な情報を	挑み取る						観光マップを読んで、自分が必要とする情報を読み取る	T -	0		T -	T	-	4
oject 2 英語のタウンガイドを作ろう 町や地域について、事実や考えを整理し、まとまり							取たいファミルのして、日ガルの安とする旧様と加いた場合 町や地域のおすすめの場所などを調べて、その魅力などを紹介するタウンガイド を作る		0	0		0		7
Lesson 7 Wheelchair Basketball ● 単いすバスケットボール	■GET 1 My father was /	0	0		0	0	USE Read [物語文] 単いすバスケットボール選手が書いた自伝の記事を読んで、その概要を把握する		0		T		▲地域, 行事, 電話 ◇報告する, 意見を言う, 謝る, 質問する, 説明する	質
□ ·be動詞の過去形, 過去進行形 ・物語文: 概要をとらえる	My parents were GET 2 I was watching	0	0	0		0	USE Speak [スピーチ] 好きな像人や憧れの像人について、その理由などを加えて発表する	H			0			
・スピーチ:まとまりのある内容を発表する Listen 5 インタビュー □ 要点をとらえる	△Sounds 重なった子音字の前の母音字	0			0		Listen [ニュース] かんがアルーを問いて、参打 モポにテクトバートを聞き取る	0			\vdash		▲家庭, 生活 [◇説明する]	+
Talk 5 どんな漫画が好きなの? □ 即興で伝え合う	△Sounds トーンユニット①	0			0		インタビューを聞いて、話し手が伝えたいことを聞き取る Tak [チャット] 好きな漫画などについて対話する			0	İ		▲学校,生活/◇質問する,情報を付け加える	報
Plus 5 うれしそうですね □ You look の表現を使う 文法のまとめ 7 be動詞の過去形、過去進行形 など	■You look ☆WB 状態や気持ちを表すことば	[0]		0		0							▲学校, 生活/◇説明する	
Lesson 8 Green Festival ● 自然, 環境保護	■GET 1 It will be /	0	0		0	0	USE Read 【説明文】 環境イベントで配布されたパンプレットの記事を読んで、その概要を把握する		0				▲地域, 行事 ◇説明する, 命令する, 誘う, 質問する, あいづちを打つ, 報告する	問
□ ・未来を表す表現(will, be going to) ・説明文:概要をとらえる	Will it be? / It will not be ■GET 2 I am going to /	0	0	0		0	USE Write [マニフェスト] 環境を守るためにできることを考え、具体例を示しながらマニフェストを書く	H			t	0		
・マニフェスト:まとまりのある文章を書く Listen 6 天気予報	Are you going to? △Sounds あいまい母音	0					Listen [天気予報]	0			\vdash		▲家庭, 生活 [◇説明する]	_
□ 必要な情報を聞き取るTalk 6 もう一度書って	△Sounds トーンユニット②	0		H	\vdash		天気予報を聞いて、自分が必要とする情報を聞き取る Talk [チャット]	Ť		0	+	+	▲学校, 生活/◇描写する, 聞き	ŧ
□ 即興で伝え合う		-		_			人物の描写をしながら対話する			U			直す 本家庭,生活/◇依頼する,承請	
				0	1	0								
Plus 6 ベッドを整えてくれませんか □ Can you? の表現を使う	■Can you? ☆WB いろいろな動作) など	[0]		Ŭ									する。断る	1014
Plus 6 ベッドを整えてくれませんか	☆WB いろいろな動作) など	[O]					大切にしているものの写真や絵を見せながら、手に入れた経緯や大切にしている 理由を加えて発表する	0			0	0	する, 断る	9754

Plus: GET Plus / Listen: Take Action! Listen / Talk: Take Action! Talk / Information: Reading for Information / Fun: Reading for Fun / WB: Word Bank